



学校だより

校訓「自律」「友愛」「勤勉」



美術部制作

がんばれ、3年生！

春の足音が少しずつ近づいてきました。それと同時に、3年生は受験シーズンを迎えています。3年生の皆さんにとってはこれまでの学びの集大成です。

受験はただ単に試験を受けることだけでなく、自己成長として捉えてください。

推薦入試や特色化選抜入試を受けた際に志願した理由を懸命に考えたり、中学校で努力してきたことは何かを振り返ったりしたのではないのでしょうか。

自己を見つめ、本当に進みたい道は何か、そして、これまで努力を積み重ねた成果を発揮するチャンスです。大切なことは、皆さん自身がどれだけ準備をし、どれだけ目標をもって努力してきたかということです。結果にこだわらず、自分を信じて挑戦することを大事にしてください。

また、勉強しているときに孤独を感じることもあるかもしれません。一人で不安を感じることもあるでしょう。しかし、皆さんは一人で頑張っているわけではありません。ご家族や先生、友達といった周りのサポートがあります。一人で解決できないときは、周りを頼る勇気も是非もって欲しいと思います。

受験シーズンは精神的に負担がかかるものです。心と体の健康を保つためにも、食事の時間や睡眠時間を確保し、時にはリフレッシュして勉強の効率を高めることが必要です。最後まであきらめずにがんばれ3年生！

2年生は、和歌（推しレポート作成）を楽しみ、百人一首大会を行いました！

和歌 世の中は 常にもがもな渚こぐ 海人の小舟の 綱でかなしも

推しレポートの生徒感想

百人一首の中には公家の方が読んだ詩が多いけれど武家の方の詩も選ばれていることを知り、それに興味をもって調べました。波打ち際を漕いでゆく漁師の小舟の様子を日常の何気ない風景として捉えているのが、鎌倉に住んでいる実朝らしいなど感じるし、何より鎌倉の人々の暮らしに関心を寄せていたのだと思いました。



推しレポートの生徒感想

ただ一番はじめに覚えたという思い入れだけでしたが、意味を調べていくうちにこの歌に愛着がわきました。昔の恋も今の恋も相も変わらずといった感じです。百人一首は恋事のかかれたものが多いですが、この歌は他と比べてかなり率直な恋愛で、恋をしてもなかなか口に出して言えないナイーブな恋心を歌っていて現代でも通じる所があるだろうなと思いました。



2年生百人一首大会の様子



6組 水環境館で社会体験学習を行いました。



1, 2年生は、伝統文化 和楽器（三味線、箏、尺八、鼓）演奏を聴きました。



和楽器の音色を聴く特別な授業を行いました。三味線、箏、尺八、鼓の演奏を通じて、それぞれの楽器が持つ独特の音色と響きを体験しました。三味線の力強い音色、箏の優雅なメロディー、尺八の深い音色は心に響き、鼓のリズムは身体を躍動させるものでした。また、八橋検校（江戸時代に活躍した箏の名手）のことも知り、歴史と伝統音楽の発展に貢献した偉人についても学ぶことができました。